

第18回

早稲田矯正保護展



学生による研究発表



堀江氏による講演



PISE (性格検査)



Paix²(ペペ)のスペシャルライブ



刑務所作業製品の展示



ゲストと学生によるトークセッション

第一八回早稲田矯正保護展が、平成二五年一月二一日、早稲田大学大隈記念講堂で開催された。

同展は、早稲田大学法学部公認サークル犯罪学研究会、同大学法学部石川正興ゼミ、同大学文学部藤野京子ゼミ、同大学法学部小西暁和ゼミ、同大学広域BB S会、更生保護法人更新会、保護司稲門会、同大学社会安全政策研究所が主催する、矯正・更生保護に関する研究発表会で、学生が中心となって会の企画・運営に当たっている。

本年は、「刑務所出所者の再起を支える社会の輪〜更生保護施設を中心に〜」をテーマとし、Paix²のスペシャルライブ、堀江貴文氏による講演、ゲストと学生によるトークセッション、学生による研究発表が行われた。研究発表は「更生保護施設における「個々の特性」に応じた処遇のありかた」と題し、施設が抱える一般的な問題から個々の対象者の抱える問題まで多種多様な取組が紹介された。

公益財団法人矯正協会も、刑務所作業製品の展示、PISEの実施に協力している。